

# 日本のスマートシティを考える

2021年度

分科会提案者：(株)文化資本創研

新規

<b>分科会の目的</b>	長い時間をかけて育まれてきた地域文化。 産学官連携により、『日本固有の地域財産』×『最新のテクノロジー』を融合した“日本らしい”スマートシティの要素を協議し、具体化を目指す
<b>解決したい課題</b>	・スーパーシティ等の統括的インフラの充実による“場”の豊かさに加え、地域に連綿と続く文化により、より豊かで人間らしい暮らしを実現する“事”の創造 ・文化を視点に地域の在り方・強みを再考し、新しい日本の都市創造への礎とする。

## 分科会での活動内容 及び 期待される成果

### 活動①：残すべき地域文化の研究

地域コミュニティが残る集落、転入超過で若者が活躍している地域の秘訣を学ぶ。

(年度内1～2回予定、Web対応あり)

### 活動②：海外・日本のスマートシティ最先端研究

～スマートシティ構想担当者・都市研究の専門家を招聘して～

(年度内2回予定、Web対応あり)

### 活動③：あるべき日本のシティの討議

最先端のデザイン経営・テクノロジーのSpecialistにも意見を聞きながら、参加者全員で討議します。

(年度内2回予定、Web対応あり)

成果

循環型社会と地方活性化を融合したモデルシティの創造

## 関連するゴール



Step.1 知る・見る

地域文化、日本・海外の最新のスマートシティ事例等を勉強する

Step.2 考える

1で得た客観的な知見を自らの問題として落とし込み、何ができるか、何をすべきかを考える

Step.2 創造する

1、2を基に、具体的な形へと昇華させる

GOAL

循環型社会と地方活性化を融合したモデルシティの創造